

国別調査 アラブ首長国連邦

——原油生産量と日系企業進出率——

発表者：閻文佳・寺垣美南・溝尻冴夏・諸橋凜・山田ゆい

1.目的

今回の研究では、アラブ首長国連邦の経済産業について研究した。その中で私たちがアラブ首長国連邦を選んだ理由は、資源が豊富であり裕福な人が多いという事や、公用語として、アラビア語と英語を設定している事など、経済発展が目覚ましい国と日本の現代社会の比較をしようと考えたからである。

2.内容

- ・基本情報

アラブ首長国連邦の国の面積や人口

- ・主要産業について

第何産業が盛んであるのか

- ・隣国との比較

隣国との外資出資比率規制など

- ・日本との関係

日本との輸出入内訳など

- ・参考文献

3.結論

アラブ首長国連邦は第二次産業、特に工業が発展している。また、外資出資比率規制については隣国との差は少ない。そして日本との関係としては、日本への輸出は輸送用機器（車両や金属）が大半を占め、輸入は、原油や液化天然ガスが多いことがわかった。アラブ首長国連邦は輸入品で成り立っている（特に食品）ため、物価は日本よりもやや高めであることがわかった。また、包括的・戦略的パートナーシップ・イニシアティブ（CSPI）などの政治的な関係から、日本とアラブは友好的な関係にあると読み取ることができる。